

日本産婦人科医会医療安全部会
硬膜外麻酔下での分娩を安全に行うために（実習編）

日本産婦人科医会医療安全部会では、「会員、都道府県産婦人科医会、学会・医師会等と密に連携をとり、大きな問題に発展する前に対応できるよう会員支援の充実を図る」ことを目的に活動しております。

日本産婦人科医会研修部会では、研修ニュース No.18「硬膜外麻酔分娩を安全に行うために（第一巻）」を2018年1月に発刊しました。

今般、医療安全部会では、さらに、会員が安心して硬膜外麻酔下での分娩を行うことができるための一助として、以下のとおり実技講習会を開催します。硬膜外麻酔での無痛分娩、帝王切開での鎮痛に携わっている産科医の参加をお待ちしています。

※ ※ ※

日 時：2018年5月13日（日）13:30～15:30（予定）

会 場：仙台国際センター（第70回日産婦学会学術講演会）

主 催：日本産婦人科医会医療安全部会

参加費：5,000円

定 員：18名

対 象：硬膜外麻酔を自家麻酔で行っている産科医

※J-MELS ベーシックコースを受講済であること。未受講の場合は、

5月13日午前中に開催のJ-MELS ベーシックコースを優先受講できます。

申込方法：Webより4月6日から11日正午まで募集予定

（医会ホームページから申込ページへリンク）

講習内容：

- 1) 硬膜外麻酔の注意点の講義
- 2) 硬膜外麻酔時の妊婦の急変対応シミュレーション

問合せ先：日本産婦人科医会医療安全部会 事務局担当・中山

電話 03-3269-4739

e-Mail jnaka@jaog.or.jp